



2020年上期 JICA海外協力隊 帰国報告会

6月27日(土) 10:00 ~ 6月28日(日) 17:00
Web会議室 (Zoom使用)



発表者	派遣国	職種	活動概要
6月28日(日) 10:00~12:00			
あんどう ゆりこ 安藤 百合子 (シニア海外協力隊)	モロッコ	小学校教育	モロッコのエルジャジーダ市にある教員養成校で研修生に図工・音楽・体育の授業を行い、これら情操教育科目の教育技術伝習に努めました。小学校では、図工や体育の活動を行い児童に学校の楽しさを伝えられたと思います。
やだに ゆき 矢谷 優季 (青年海外協力隊)	マラウイ	感染症・エイズ対策	地域住民に対するHIV/AIDSの予防啓発、地域住民から構成されるボランティアグループの運営支援、HIV陽性者への支援などを実施しました。
さとう なおき 佐藤 直樹 (シニア海外協力隊)	バブアニューギニア	農業機械	①農業畜産局に配属され州内の農家や精米センターに設置された精米機の修理・メンテナンスを行いました。 ②日本のNGO法人OISCAラバウルで農業を学ぶ研修生やモデル農家対象に農業機械のメンテナンス講習を行いました。
6月28日(日) 13:00~17:00			
まつばらはな 松原 花 (青年海外協力隊)	ソロモン	水産開発	漁業・海洋資源省に配属されました。漁村コミュニティが沿岸資源を持続的に利用できるよう、カウンターパートと共に島々を巡ってコミュニティへの啓発や研修を行いました。
すずき ひろこ 鈴木 洋子 (シニア海外協力隊)	ブータン	手工芸(染織)	伝統工芸振興事業団に配属され、染織品を用いた商品開発、草木染め講習会の実施、染色テスト、糸サンプル作りに従事しました。小学校でのクラフト授業、草木染めやArt & Craftsワークショップ等も行いました。
おおぶち ゆき 大淵 由貴 (青年海外協力隊)	マダガスカル	コミュニティ開発	マダガスカル農業・畜産省の地方出先機関であるアンズブルベ郡事務所に配属され、農村部の住民を対象に生活改善活動(かまどづくりの普及、料理講習など)、収入向上支援(料理の販売活動など)を実施しました。
10分休憩			
あおやま ともよ 青山 朋代 (シニア海外協力隊)	パラグアイ	コンピュータ技術	JICAが設立したカルロス・アントニオ・ロペス工業高校にて、情報処理科教員及び生徒への技術供与を行いました。また、任期中に当高校が40周年を迎え、記念式典で披露したYOSAKOIソーランのダンス指導も行っております。
ささき ひろみ 佐々木ひろみ (青年海外協力隊)	ルワンダ	コミュニティ開発 水の防衛隊	ルワンダの東部に位置するカヨンザ郡の郡庁に配属されました。そこで、水衛生問題の改善に向けて、住民、郡庁の水衛生業務の担当者、同職種の協力隊員とともに、郡内の水供給施設(ハンドポンプ)の維持・管理に関する啓発活動などを行いました。

※発表時間は、お一人30分(報告25分、質疑5分)です。

参加希望者は締切までに下記の様式に従ってメールにて参加申し込みをお送りください。

併せてZoomアプリを予めインストール願います。

<https://zoom.us/download>

PCからでもスマートフォンからでも参加可能です。6月27日と28日それぞれ午前の報告会開始前に、お送りいただいたメールアドレス宛に招待メールを両日とも差し上げます。接続する上での問題、その後の画面表示、音声出力に問題がありましたら次のアドレスまでお問い合わせください。

JICASVOB Support <support@jicasvob.com>

午前の報告会の終了時刻に関わらず、午後の報告会は13時より開始します。途中で一旦退出された場合には、**当日**の午前の報告会開始前に届いた招待メールに従って再度参加してください。

Subject: JICA海外協力隊帰国報告会参加希望
From: <招待メールを受け取りたい参加希望者のメールアドレス>
To: SV経験を活かす会<info@jicasvob.com>
本文: ①都道府県(海外は国名) ②年齢層(10代、20代、…) ③本報告会を何処で知りましたか

主催: NPO法人 シニアボランティア
経験を活かす会
担当: 松田信治(090-9643-7156、
matsu.shin@pep.ne.jp)
共催: JICA東京

<https://jicasvob.com/>